



徳田昌則理事長

# 「夢」を取りもどそう

徳之島「夢」振興会 徳田昌則

平成20年、また、新しい年を迎えることになりました。そのこと自身をお慶び申し上げると共に、この新年が、健やかで夢多きものであるようにお祈りいたします。

私も、徳之島「夢」振興会 議も、さらに、NPO 法人らしい事業に形を与えて行きたいと願っており、会員の皆様のご活躍を心から念ずるものです。今や、現実の社会で起きていること、この日本や世界が動いて行く方向が、どうやら夢多き方向にあるとはいえないことも、正直言って、みんなが感じていることのように思えます。大き

な時代の流れが、我々の育つた時代、我々の活躍した時代に価値あるものであった考え方やしきたり等々を、流し去ってしまった。「夢」はまだ良いとして「理想」という言葉も、あまり、使われなくなったように思えます。営々とした努力の果てに行き着くはずの成果が、簡単に手にはいるように見える。価値の尺度としてのお金が、まさにそのような状態に見える。これまで、価値の交換手段として価値の普遍化と価値の新たな創造という点で、人類社会に大きな貢献をしてきたお金が本来の使命を失いつつあるように見える。たとえば、先物取引という仕組みが、人類社会の幸せにどのように働くのか。それとも、人類全体の幸せを求めるといふような考え方自身が既に成り立たなくなつた、恐ろしい世界になつてしまつたのか。

もし、そうであれば、なおさら、私たち一人一人が、私たちの出来るところで、共通の価値や思いや夢を振り所に、手を繋ぎ、支え合つて、小さくても実のある社会を作り上げることが必要なのではないのでしょうか。それは、最初は、地域とか小さな仲間グループから始まるのですが、地域や特定集団に閉じこめずに、世界に拡げる意識が大切なのでしよう。

私が、「夢」振の活動もそのように位置づけられます。私たちは、一人徳之島だけが盛り上がることを望んでいるわけではありません。徳之島の活性化が日本の活性化に結びつくことを望んでいます。その意味で、今年も議論が盛り上がると思われる、ふるさと納税制度の考え方は、私たちの考え方に大いに通ずるところがあります。この議論を大切に進め、盛り上げて行くことで、私たちの想いの一端を實現できるかも知れません。皆様の、ご健勝とご活躍を心からお祈りする次第です。

第7号

Yumeshin

## 憲章

みんなが自分の「夢」を持っている  
「夢」を持ち続けることは生きる証  
ふくらんだ「夢」は明日への力となる  
「夢」の実現には努力がいる  
「夢」の輪を広げよう  
みんなの「夢」は日本中の人の「夢」につながる  
徳之島の「夢」を世界の「夢」の輪にしよう

# 夢 振 だ より

特定非営利法人 徳之島「夢」振興会 議

2008年1月号

発行所 NPO法人徳之島「夢」振興会 議  
編集 松田周三  
〒151-0072 東京都渋谷区 幡ヶ谷3-65-15  
TEL/FAX 03-3299-3650  
徳之島事務所  
〒891-7101 鹿児島県大島郡 徳之島町亀津1081重岡堯夫方  
TEL/FAX 0997-83-3090

<http://www.yumeshin.org>

「夢」振興会議のホームページでもごらんになれます



益満友忠作

## 徳之島「夢」振興会 議 ロゴマークの説明

「夢」の実生(みしょう=種から芽を出して成長すること)を表現  
色彩・・・花は紅の情熱、  
葉は緑の活力  
葉・・・双葉は象形文字の無限大、  
若芽は未来  
花・・・歓喜・・・夢の實現

もし、そうであれば、なおさら、私たち一人一人が、私たちの出来るところで、共通の価値や思いや夢を振り所に、手を繋ぎ、支え合つて、小さくても実のある社会を作り上げることが必要なのではないのでしょうか。それは、最初は、地域とか小さな仲間グループから始まるのですが、地域や特定集団に閉じこめずに、世界に拡げる意識が大切なのでしよう。